

スマートシティ戦略部 令和5年度当初予算案の概要

担 当：スマートシティ戦略総務課
 企画・予算グループ
 担当者：雲川、牧野
 内 線：2370
 直 通：06-6210-9091

	一 般 会 計	特 別 会 計
令和5年度当初予算額	43億4,530万2千円	—
令和4年度当初予算額	45億7,745万5千円	—
令和4年度最終予算額	37億1,691万3千円	—
前年比(R5当初/R4当初)	94.9%	—

[一 般 会 計]

上段：令和5当初
 中段：令和4当初
 下段：令和4最終

事 業 名	事 業 費	事 業 内 容 の 説 明
1 デジタルサービスの早期実装による住民の利便性向上に向けた取組み		
大阪広域データ連携基盤整備事業費 (大阪Myポータル構築・運営事業) 【住民サービス向上 タスクフォース】 《新規》	3億1,520万2千円 — —	府民に対する行政サービスの向上のため、個人に合わせた最適な情報発信やオンライン行政手続き、予約機能等を提供する「大阪Myポータル(仮称)」を構築・運用する。 【6ページ 主要事業1(1)①参照】
スマートシティ戦略推進事業費 (ダッシュボード整備事業) 【住民サービス向上 タスクフォース】 《新規》	319万4千円 — —	府の施策に関する様々なデータや統計情報等を府民や企業等が「見つけやすく、わかりやすく、使いやすく」するため、ホームページ上でのグラフ化や加工等が簡単に可能となる「ダッシュボード」を整備する。 【7ページ 主要事業1(1)②参照】
デジタルサービス導入促進事業費補助金 【住民サービス向上 タスクフォース】 《新規》	2,887万5千円 — —	市町村間のデジタルサービスの格差を解消し、広く住民が標準的なデジタルサービスを楽しむことができるように、スマートフォンを活用した住民向けデジタルサービスを新たに導入する市町村に対し費用の一部を補助する。 【8ページ 主要事業1(1)③参照】

事業名	事業費	事業内容の説明
2 府庁DXに向けた取組み		
大阪デジタル改革推進体制検討調査事業費 (デジタル改革推進事業)	1億7,607万1千円 2,003万6千円 2,003万6千円	住民サービスの向上と行政の業務効率化、さらには自治体経営の変革を実現するデジタル改革(DX)に向け、ハードウェアの集約・ソフトウェアの見直しといった府庁システムの全体最適化の実践・具現化等を行う。 【9ページ 主要事業1(2)参照】
行政DX推進事業費	4,175万1千円 4,268万3千円 4,268万3千円	住民サービスの向上と行政の業務効率化に向け、各種申請・届出等の手続き全体をオンライン化できる行政手続きオンラインシステムの運用等を行う。
3 市町村DX支援に向けた取組み		
スマートシティ戦略推進事業費補助金	4,021万3千円 4,021万3千円 2,543万5千円	市町村が行う新規性や先導性を有するモデル事業(スマートモデル事業)や複数企業と複数市町村のプロジェクト(n対nサービス事業)にかかる費用の一部を補助する。 また、府域全体でのデジタル改革の加速化に向け、市町村が共同でデジタル人材を確保する取組みに対する支援を行う。 【10ページ 主要事業1(3)参照】
4 スーパーシティの実現に向けた取組み		
大阪広域データ連携基盤整備事業費 (大阪広域データ連携基盤整備事業) 《一部新規》	2億8,373万6千円 3億3,912万5千円 3億3,912万5千円	大阪のスマートシティの実現に不可欠な社会インフラである「大阪広域データ連携基盤(ORDEN)」の運用及び活用促進に取り組む。 【11ページ 主要事業2参照】
スーパーシティ推進事業費	413万6千円 2,770万2千円 2,732万6千円	「うめきた2期地区」と「夢洲地区」において、複数分野の先端的サービスの提供と大胆な規制改革等によって、未来の生活を先行実現する「大阪府、大阪市スーパーシティ構想」の実現に向けた協議・調整を大阪市とともに推進する。 【11ページ 主要事業2参照】

事業名	事業費	事業内容の説明
5 スマートシティ戦略の推進に向けた取組み		
スマートシニア ライフ事業費	1億 540万 3千円 4億 5,322万 5千円 1億 2,192万 4千円	高齢者が健康で便利に生活できるように、デジタル端末を活用したサービスプラットフォームを公民連携で構築し運営を行う。
A I オンデマンド交通 モデル事業費補助金	3,014万 2千円 2,514万 2千円 1,421万 9千円	高齢者のラストワンマイル問題の解決等に有効な交通手段の一つであるA I オンデマンド交通の普及に向け、先行モデルとなる市町村と交通事業者が協力して行う実証事業にかかる費用の一部を補助する。 (2カ年事業の2年目)
6 働く場所にとらわれない職場環境の実現		
情報基盤整備事業費	9億 4,956万 1千円 11億 7,989万 6千円 9億 5,775万 2千円	庁内情報基盤及び庁内ネットワークの整備・更新、運用管理を行うとともに、職員の新しい働き方を実現するため、次期ICT環境を構築する。 【12 ページ 主要事業3参照】
職員用端末機等 賃借事業費 《一部新規》	7億 578万 2千円 4億 4,994万 3千円 4億 4,428万 5千円	職員が情報システムの操作や事務処理に利用する職員用端末機等を整備・運用するとともに、職員の新しい働き方を実現するため、どこからでも庁内ネットワークにアクセスできる職員用端末機を新たに整備する。 【12 ページ 主要事業3参照】

スマートシティ戦略部 令和4年度一般会計補正予算（第11号）案の概要

	一 般 会 計
補 正 額	△8億8,164万2千円
補正前予算額	45億9,855万5千円
補正後予算額	37億1,691万3千円

[一 般 会 計]

上段：補 正 額
 中段：補正前予算額
 下段：補正後予算額

事 業 名	事 業 費	事 業 内 容 の 説 明
ス マ ー ト シ ニ ア ラ イ フ 事 業 費	△3億5,240万1千円 4億7,432万5千円 1億2,192万4千円	スマートシニアライフ事業の執行見込み額の減に伴い、事業費を減額補正。
ス マ ー ト シ ニ ア ラ イ フ 基 金 積 立 金	△2億4,952万5千円 4億 12万5千円 1億5,060万 円	スマートシニアライフ基金への寄附金収入見込み額の減に伴い、積立金を減額補正。
A I オ ン デ マ ン ド 交 通 モ デ ル 事 業 費 補 助 金	△1,092万3千円 2,514万2千円 1,421万9千円	A I オンデマンド交通モデル事業費補助金の執行見込み額の減に伴い、事業費を減額補正。
ス マ ー ト シ ティ 戦 略 推 進 事 業 費 補 助 金	△1,477万8千円 4,021万3千円 2,543万5千円	スマートシティ戦略推進補助金の執行見込み額の減に伴い、事業費を減額補正。
情 報 基 盤 整 備 事 業 費	△2億2,214万4千円 11億7,989万6千円 9億5,775万2千円	I C T 基盤整備事業の執行見込み額の減に伴い、事業費を減額補正。